

第3期軽井沢町子ども・子育て支援事業計画策定のための アンケートご協力のお願い

就学前児童のいる世帯の保護者の皆さまへ

町民の皆さまには日頃より町政へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

軽井沢町では、「第2期軽井沢町子ども・子育て支援事業計画」を令和2年3月に策定し、『大地に根をはり たくましく伸びる 軽井沢の子どもたち』を目指して取り組んでいます。

この度、令和7年度からの「第3期軽井沢町子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、対象となる皆さまのご意見を反映することを目的に、就学前のお子さんの保護者の方にアンケート調査を実施いたします。

この調査は無記名で行うものであり、また、回答は統計的に処理しますので、回答者個人が特定されたり、ご迷惑をおかけすることはありません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

令和●年●月

軽井沢町長 土屋 三千夫

【ご記入・ご提出にあたってのお願い】

1. 調査の回答は、お子さん（調査票を持ち帰ったお子さん、または、郵便で届いた封筒のあて名のお子さん）のことについて、保護者が記入してください。
2. 調査の回答は、選択肢の番号に○をつける設問と、数字等を記入する設問があります。
「その他」は（ ）内に具体的な内容を記入してください。
3. 回答者が限定される設問もありますので、設問文をよく読んで回答してください。
4. 回答の記入が済みましたら、下記の方法で担当課に提出してください。

（提出方法）

○保育園、幼稚園からお渡しした調査票は、記入後、調査票が入っていた封筒に入れ、封をして、保育園、幼稚園に提出してください。提出期限は●月●日（●）です。

○郵送でお届けした調査票は、調査票を同封の返信用封筒に入れ、封をして、ポストに投函してください。投函期限は●月●日（●）です。

《お問い合わせ先》

本調査へのご質問やご不明な点がございましたら、下記にお問い合わせください。

軽井沢町教育委員会 子育て支援課 児童係 佐藤・篠原

電話番号：0267-45-8672 ファックス：0267-46-1152

設問 A 見込み量推計のための項目（国の調査項目）

A-1 お子さんご家族の状況について

※注意：設問文の「お子さん」とは、保育園から調査票を持ち帰ったお子さん、または、郵送で届いた封筒のあて名のお子さんのことです。

問 1 お住まいの地区をお答えください。（1 つに○）

1. 東地区（峠町・小瀬・旧軽井沢・新軽井沢・成沢・南ヶ丘・離山）
2. 南地区（南軽井沢・塩沢・馬取・上発地・下発地・杉瓜・風越団地・ニュータウン）
3. 西地区（借宿・大日向・追分・三ツ石・茂沢・浅間台・つくしヶ丘）
4. 中地区（中軽井沢・古宿・星野・塩壺・千ヶ滝中区・千ヶ滝西区・鳥井原・油井）

問 2 お子さんの生年月月をご記入ください。（数字を記入）

平成・令和[]年 []月生まれ []歳（令和 5 年 4 月 2 日現在）

問 3 調査票に回答していただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1 つに○）

1. 母親
2. 父親
3. その他（ ）

問 4 調査票に回答していただく方の配偶関係についてお答えください。（1 つに○）

1. 配偶者がいる
2. 配偶者はいない

問 5 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1 つに○）

1. 父母ともに
2. おもに母親
3. おもに父親
4. おもに祖父または祖母
5. その他（ ）

問 6 本町に住まわれてから、何年くらいたちますか。

- | | | |
|------------|---------------|-----------|
| 1. 生まれた時から | 3. 10年以上20年未満 | 5. 5年未満 |
| 2. 20年以上前 | 4. 5年以上10年未満 | 6. その他（ ） |

問 7 本町に移転してきた理由は何ですか。

- | | | |
|------------|-------------|----------------|
| 1. 仕事の都合 | 3. 家族の都合 | 5. 子ども教育・子育て環境 |
| 2. 祖父母との同居 | 4. 一時的に転居した | 6. その他（ ） |

問 8 本町で子育てをすることについてどう思っていますか。

- | |
|---|
| 1. 子育てしやすい環境が整っている
2. 豊かな自然環境の中で子育てをしたい
3. 首都圏まで1時間程度の距離にあるので、テレワークで仕事が可能で、子ども一緒にいる時間が取れる
4. 町の教育保育に魅力を感じたから
5. その他（以下にどう感じているか自由に記入してください） |
|---|

--

問 9 他市町村から移転された方に伺います。他市町村と本町で子育てをすることによる違いはありますか。良いこと、改善してほしいことなどがあれば記入してください。

--

A-2 保護者の現在の就労状況、今後の就労希望について

問 10 お子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、①母親、②父親それぞれにお答えください。（○は1つずつ） ※ひとり親の方は、ご自身のみお答えください。

①母親	②父親	就労状況	
1	1	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒問7へ
2	2	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3	3	パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒問6-1へ
4	4	パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5	5	以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒問6-2へ
6	6	これまで就労したことがない	

問 10-1 問6で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。今後の就労希望について、①母親、②父親それぞれにお答えください。（○は1つずつ） ※ひとり親の方は、ご自身のみお答えください。

①母親	②父親	今後の就労希望
1	1	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等（フルタイム以外）をやめて、子育てや家事に専念したい

問 10-2 問 6 で「5」または「6」（就労していない・就労したことがない）に○をつけた方に
うかがいます。今後の就労希望について、①母親、②父親それぞれにお答えください。
（○は1つずつ） ※ひとり親の方は、ご自身のみお答えください。

①母親	②父親	今後の就労希望	
1	1	子育てや家事等に専念したい （就労を希望していない）	⇒問 7 へ
2	2	1 年以上先に、一番下の子どもが[]歳になった 頃に就労したい（数字を記入）	⇒問 6-3 へ
3	3	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	

問 10-3 問 6-2 で「2」または「3」（今は就労していないが、今後は就労したい）に○をつけ
た方にうかがいます。希望する就労形態について、①母親、②父親それぞれにお答えく
ださい。（○は1つずつ） ※ひとり親の方は、ご自身のみお答えください。

①母親	②父親
1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）	1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）
2. パート・アルバイト等（フルタイム以外） ⇒ 週[]日・1日[]時間程度 （数字を記入）	2. パート・アルバイト等（フルタイム以外） ⇒ 週[]日・1日[]時間程度 （数字を記入）



次のページからは、お子さんの教育・保育事業の利用
について、おうかがいします。

A-3 お子さんの平日の定期的な教育・保育事業（※）の利用状況について

※「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業であり、具体的には下表のいずれかの事業です。この表をご覧の上、次の設問に回答してください。

事業	事業の説明	町の現状
1. 幼稚園	通常の就園時間の利用	（私立）軽井沢幼稚園、聖パウロ幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、定期的な利用のみ	（私立）軽井沢幼稚園、聖パウロ幼稚園
3. 認可保育所	町の認可を受けた定員 20 人以上のもの	東保育園、南保育園、西保育園、中保育園、おおきくなれ保育園かるいざわ、ポピンズナーサリースクール軽井沢風越
4. 認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設	町内なし
5. 小規模保育施設	国が定める最低基準に適合した施設で、市町村の認可を受けた定員が概ね 6～19 人のもの	町内なし
6. 家庭的保育	保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業	町内なし
7. 事業所内保育施設	企業がおもに従業員用に運営する施設	町内なし
8. 自治体の認証・認定保育施設	認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設等	町で実施していない
9. その他の認可外の保育施設	託児所等	おひさまクラブ、森のようちえんぴっぴ、こりす保育園等、イトソインタナショナル・レスクール、キッズライン（ベビーシッター）
10. 居宅訪問型保育	保育者が子どもの家庭で保育する事業（ベビーシッター等）	町内なし
11. ファミリー・サポート・センター	地域住民が子どもを預かる事業	軽井沢町ファミリー・サポート・センター

問 11 お子さんは現在、平日に「定期的な教育・保育の事業」（上記の表のいずれか）を利用していますか。（1 つに○）

1. 利用している ⇒問7-1～7-2へ

2. 利用していない ⇒問8へ

問 11-1 問 11 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。お子さんは、平日にどのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をすべてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 幼稚園	7. 事業所内保育施設
2. 幼稚園の預かり保育	8. 自治体の認証・認定保育施設
3. 認可保育所	9. その他の認可外の保育施設
4. 認定こども園	10. 居宅訪問型保育
5. 小規模保育施設	11. ファミリー・サポート・センター
6. 家庭的保育	12. その他
	（具体的に
	例：定期的な一時保育等

問 11-2 問 11 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。お子さんは、平日に「定期的な教育・保育事業」をどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週あたり何日、1 日あたり何時間、何時から何時までかを〔 〕に数字で記入してください。

(1) 現在

1 週あたり	〔 〕日	1 日あたり	〔 〕時間（〔 〕時～〔 〕時）
--------	------	--------	------------------

※時間は 24 時間制。朝 7 時から夜 8 時の記入例⇒〔 7 〕時～〔 20 〕時

(2) 希望

1 週あたり	〔 〕日	1 日あたり	〔 〕時間（〔 〕時～〔 〕時）
--------	------	--------	------------------

問 12 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をすべてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 幼稚園	7. 事業所内保育施設
2. 幼稚園の預かり保育	8. 自治体の認証・認定保育施設
3. 認可保育所	9. その他の認可外の保育施設
4. 認定こども園	10. 居宅訪問型保育
5. 小規模保育施設	11. ファミリー・サポート・センター
6. 家庭的保育	12. その他
	（具体的に
	例：定期的な一時保育等

問 12-1 問 12 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ 3～12 にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む）の利用を強く希望しますか。（1 つに○）

1. はい

2. いいえ

A-4 地域子育て支援拠点事業の利用について

※町では、地域子育て支援拠点事業として、子育て支援センター（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を開設し、子育ての相談、情報の提供、助言等を実施しています。

問 13 お子さんは、現在、町の地域子育て支援拠点事業を利用していますか。利用している事業をすべてお答えください。また、おおよその利用回数（頻度）を〔 〕内に数字でご記入ください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 子育て支援センター「るるる」（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
⇒1週あたり〔 〕回、もしくは、1か月あたり〔 〕回程度
2. その他、町または町以外で実施している類似の事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場、イベントなど）（具体名： 〔 〕）
⇒1週あたり〔 〕回、もしくは、1か月あたり〔 〕回程度
3. 利用していない
理由（ 〔 〕 ）

問 14 お子さんについて、地域子育て支援拠点事業を今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいですか。また、おおよその利用回数（頻度）を〔 〕内に数字でご記入ください。（1 つに○）

1. 利用していないが、今後利用したい
⇒1週あたり〔 〕回、もしくは、1か月あたり〔 〕回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒1週あたり、さらに〔 〕回、もしくは、1か月あたり、さらに〔 〕回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない
理由（ 〔 〕 ）

※時間は24時間制。朝7時から夜8時の記入例⇒[7]時～[20]時

1. 日曜・祝日において、保護者又親族等で保育が出来るから 2. 他の教育・保育サービスを利用するから (具体的に記入して下さい：) 3. その他 ()	
---	--

当町の休日保育について、良いと思う点、改善して欲しい点がありますか。(自由記入)

ア 良い点	イ 改善点

1. 利用する必要はない 理由（ 理由（ 理由（	⇒ 利用したい時間帯 []時から[]時まで
-----------------------------------	----------------------------

A-6 病気やケガの際の対応について（平日に教育・保育事業を利用する方のみ）

1. あった ⇒問13-1へ	2. なかった ⇒問14へ
-------------------	------------------

[illegible]

問 17-2 問 17-1 で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」のいずれかに○をした方にうかがいます。その際、病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いましたが。また、おおよその日数を[]内に数字でご記入ください。(1 つに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 年間[]日 |
| 2. 利用したいとは思わない |

※利用するには、事前登録し、かかりつけ医の受診と診療情報提供書の提出が必要になります。利用料金がかかります。

A-7 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 18 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業がある場合は、①利用している事業（あてはまる番号すべてに○）、②それぞれの日数又は時間（[]内に数字で記入）、③利用目的をご記入ください（半日程度の場合も1日とカウント）。

①利用している事業	②利用日数 (年間) 又は時間	③利用目的
1. 一時保育 (一時的に家庭保育が困難となるため、保育園等で一時的に保育する事業)	[]日 又は []時間	
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不 定期に利用する場合のみ)	[]日 又は []時間	
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	[]日 又は []時間	
4. トワイライトステイ事業 (児童養護施設等で休日・夜間に子どもを預かる 事業)	[]日 又は []時間	
5. ベビーシッター (民間)	[]日 又は []時間	
6. その他 ()	[]日 又は []時間	
7. 利用していない		

問 19 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を不定期に利用したいですか。①利用意向、②利用目的の内訳、③日数又は時間の内訳（数字を記入）をすべてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

①利用意向	②利用目的の内訳	③日数又は時間
1. 利用したい ⇒合計[]日	1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	[]日 又は[]時間
	2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	[]日 又は[]時間
	3. 不定期の就労	[]日 又は[]時間
	4. その他（ ）	[]日 又は[]時間
2. 利用する必要はない		

問 20 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらったことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、①利用の有無、②対処方法、③それぞれの宿泊数を〔 〕内に数字でご記入ください（半日程度の場合も 1 日とカウント）。（あてはまる番号すべてに○）

①利用の有無	②対処方法	③宿泊数
1. あった	1. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	[]泊
	2. 子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業）	[]泊
	3. 「2」以外の保育事業を利用した （認可外保育施設、ベビーシッター（民間）等）	[]泊
	4. 同行した	[]泊
	5. 仕方なく子どもを同行させた	[]泊
	6. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[]泊
	7. その他（ ）	[]泊
2. なかった		

A-8 小学校就学後の放課後の過ごし方について（お子さんが5歳以上の方のみ）

※この項目は、お子さんが5歳以上の方のみお答えください。該当しない方は、次ページの「設問B」に進んでください。

問 21 お子さんが小学校に入学した後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。①放課後の居場所、②低学年、③高学年について、現在のお考えでお答えください。また、希望日数を[]内に数字でご記入ください。（あてはまる番号すべてに○）

①放課後の居場所	②低学年（1～3年生）	③高学年（4～6年生）
1. 自宅	週[]日程度	週[]日程度
2. 祖父母宅、友人・知人宅	週[]日程度	週[]日程度
3. 習い事 （ピアノ教室、スポーツクラブ、塾等）	週[]日程度	週[]日程度
4. 児童館 （放課後子ども教室の活動以外） 児童館名（ ）	週[]日程度	週[]日程度
5. 放課後子ども教室（※） （利用希望時間も24時間制で記入）	週[]日程度 ⇒下校から[]時まで	週[]日程度 ⇒下校から[]時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週[]日程度	週[]日程度
7. その他（公民館、公園等）	週[]日程度	週[]日程度

※軽井沢町の放課後子ども教室は、放課後における児童の安全かつ安心な活動拠点として、町内の小学校に在籍する児童に、指導者の下、学習活動、スポーツ・文化活動、交流を行う場を提供するものです。

調査の半分が終わりました。
一息いれながら、進めてください。



設問B 子育て支援施策のための項目（町の調査項目）

B-1 子育て支援サービスの認知度・利用度について

問1 次のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、「1（はい）」か「2（いいえ）」のどちらかに○をつけてください。

サービスの種類	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① 家庭児童相談、母子相談 （こども教育課児童係及び保健センター）	1	2	1	2	1	2
② 子育て支援センター「るるぽる」 ※子育て相談や就学前親子の交流の場	1	2	1	2	1	2
③ ファミリーサポートセンター事業 （地域住民による子どもの預かりサービス） ※会員登録制による相互援助活動により、有料で一時預かりや、保育施設・小学校への送迎を行う事業	1	2	1	2	1	2
④ 保育園の園解放及び子育て相談 （町内公立保育園）	1	2	1	2	1	2
⑤ 未満児保育事業（保育園） ※保育園において、働く保護者の就労を支援するため、3歳未満の児童を受け入れる事業	1	2	1	2	1	2
⑥ 延長保育事業（保育園） ※保育園において、保護者の就労等の理由により、通常の保育時間を超えて保育を実施する事業	1	2	1	2	1	2
⑦ 一時保育事業（中保育園） ※保育園において、町内保育園に入園していない未就学児童を対象に、保護者の就労、冠婚葬祭、急病等の理由により一時的に保育を実施する事業	1	2	1	2	1	2
⑧ 休日保育事業（中保育園） ※軽井沢町の保育園に通園している児童で、保護者の就労等の理由により家庭で保育できない時に保育を実施する事業	1	2	1	2	1	2
⑨ 病児・病後児保育事業（ほっちのロッジ） ※子どもが病気の回復期にあるが、まだ集団保育が困難な場合に一時的に保育を実施する事業	1	2	1	2	1	2
⑩ マタニティスクール（保健センター） ※妊産婦とその家族を対象に、妊娠・出産・育児について学習し、参加者同士の交流の場を提供する	1	2	1	2	1	2

サービスの種類	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪乳幼児相談事業「赤ちゃん相談」 (保健センター) ※保健師・栄養士が身体測定をはじめ、発育・発達や 育児、離乳食・幼児食などの相談を行う	1	2	1	2	1	2
⑫離乳食教室 ※7 ヶ月児の保護者を対象に、調理実習と試食会を実 施し、食べ方・食べさせ方、スプーンの使い方等の 指導を行う	1	2	1	2	1	2
⑬伴走型相談支援 ※妊娠時から出産・子育てまで一貫して相談に応じ、 必要な支援につなぐ事業	1	2	1	2	1	2
⑭児童館	1	2	1	2	1	2
⑮児童遊園（町内 17 か所に設置） ※児童に健全な遊び場を提供し、健康の増進と情操豊 かな児童を育成するため子供の広場を設置する	1	2	1	2	1	2

B-2 育児休業制度の利用について

問 2 お子さんが生まれた時、育児休業制度を利用しましたか。(1 つに○)

1. 母親が利用した 2. 父親が利用した 3. 母親と父親の両方が利用した 4. 利用しなかった	} → 問2-1、2-2へ → 問2-5へ
--	--------------------------

問 2-1 問 2 で「1」～「3」を選んだ方についておうかがいします。育児休業から復帰した時、お子さんの月齢は何ヶ月でしたか。（ ）内に、具体的に数字で記入してください。（お子さんが 1 歳以上の場合も月に換算してお答えください。「3」を選んだ方は、最後の育児休業利用者が復帰された時についてお答えください）

子どもは（ ）ヶ月だった

問 2-2 問 2 で「1」～「3」を選んだ方についておうかがいします。育児休業明けに、希望する保育サービス（延長保育、一時保育、休日保育を含む保育サービス）をすぐ利用できましたか。（1 つに○）

1. 育児休業期間を調整せずにすぐに利用できた
2. 育児休業期間を調整したのですぐに利用できた → 問2-3へ
3. すぐには利用できなかった → 問2-4へ
4. 希望しなかった

問 2-3 問 2-2 で「2」を選んだ方におうかがいします。育児休業明けに希望する保育サービス（延長保育、一時保育、休日保育を含む保育サービス）が確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりましたか。（1 つに○。（ ）内に具体的な数字を記入）

1. 実際に取得した期間と変わらない
2. 実際に取得した期間より長くした → 希望は（ ）ヶ月までだった
3. 実際に取得した期間より短くした → 希望は（ ）ヶ月までだった

問 2-4 問 2-2 で「3」を選んだ方におうかがいします。どのように対応されましたか。（1 つに○）

1. 希望とは違う保育園を利用した
2. 事業所内の保育サービスを利用した
3. 1と2以外の保育サービスを利用した
4. 家族等にみてもらうことで対応した
5. 仕事を辞めた

問 2-5 問 2 で「4」を選んだ方におうかがいします。育児休業制度を利用しなかった主な理由は何ですか。（1 つに○）

1. 利用する必要がなかった
2. 勤務先に育児休業制度がない
3. 育児休業制度はあるが、とりづらい
4. その他（ ）

B-3 子育てについて

問3 子育てに関して不安感や負担感などはお感じですか。(1つに○)

- | |
|--|
| 1. 非常に不安や負担を感じる
2. なんとなく不安や負担を感じる
3. あまり不安や負担などは感じない
4. 全く感じない
5. なんともいえない |
|--|

問4 子育てを楽しんでいると感じますか。(1つに○)

- | |
|---|
| 1. 楽しいと感じることが多い
2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることの方が多い
4. なんともいえない
5. その他 () |
|---|

問5 子育てに関して、悩みや気にかかることはありますか。(項目毎に1つに○)

	大いに思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない
ア 子どもの病気や発育・発達のことでの心配がある	1	2	3	4	5
イ 子どもの食事や栄養のことでの心配がある	1	2	3	4	5
ウ 子どもの勉強や進学のことでの心配がある	1	2	3	4	5
エ 子どもの友だちとの関係での心配がある	1	2	3	4	5
オ 子どもと接する時間を十分にもてない	1	2	3	4	5
カ 育児やしつけの方法がよくわからない	1	2	3	4	5
キ 子どもとの接し方に自信が持てない	1	2	3	4	5
ク 配偶者の協力が少ない	1	2	3	4	5
ケ 子育てにかかる経済的な負担が大きい	1	2	3	4	5

	大に思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない
コ 自分の時間が十分にもてない	1	2	3	4	5
サ 子育ての仲間がいない	1	2	3	4	5
シ 子どもの親同士の交流が少ない	1	2	3	4	5
ス 仕事が十分にできない	1	2	3	4	5

問5-2 上記ア～ス以外に子育てに関する悩みや気にかかることがあれば、下欄に自由に記入してください。

--

B-4 軽井沢町の子育て環境について

問 6 あなたは軽井沢町での子育て環境について、どのように評価しますか。①～⑧の項目ごとに、あてはまる番号に○をつけてください。

評 価 項 目	満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満
①自然環境の豊かさ (自然環境)	1	2	3	4	5
②保育サービスなど子育て支援 (行政サービス)	1	2	3	4	5
③見守り、子育て支援など、子育てをしやすい 地域の活動や雰囲気(地域社会)	1	2	3	4	5
④子どもの遊び場や子連れでも出かけやすい 施設・設備(生活環境)	1	2	3	4	5
⑤保健・医療サービス (保健・医療サービス)	1	2	3	4	5

評 価 項 目	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら と も い え な い	や や 不 満	不 満
⑥子育ての不安を和らげ、楽しい時間を 過ごせる仲間（仲間・友人関係）	1	2	3	4	5
⑦障害への配慮、対応 （障害対策）	1	2	3	4	5
⑧総合的な子育てのしやすさ （総合評価）	1	2	3	4	5

問7 町の子育て支援に関する情報をどこから入手していますか。(おもな番号2つまでに○)

1. 子育て支援センター、保健センターによる相談支援・情報提供
2. 情報誌（子育てガイドブック）
3. 町の広報
4. 町のホームページ
5. 幼稚園、保育所、学校
6. 口コミ、友人や親族からの情報
7. 町以外の媒体（テレビ、雑誌、一般的なホームページ等）
8. その他（

問 8 最後に、町の子育て支援施策に関するご意見やご要望をお聴かせください。（自由記入）

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

調査は終わりです。ご協力に感謝いたします。誠にありがとうございました。
※令和●年●月●日（●）までに提出をお願いします。